

＜4階「こども図書スペース」の設置目的＞

- A：安全・安心な放課後等の「居場所」の提供
- B：「本との接点」の提供
- C：「遊び」を通じた「学び・交流・創造」の機会創出

＜上記の目的を実現するための視点等の整理＞

目的	No.	目的を実現するために、 必要な視点	具体的な、仕掛け、仕組み、消耗品、図書 (ソフト)	具体的な、レイアウト、備品、内装、設備 (ハード)
A：居場所	1	・安心安全な日常の場所	・無料	・入りやすい雰囲気のエントランス
		・（初めてでも）来館のハードルが低いこと	・土日にかけていること	
		・（何度でも）行ってみたくなること	・マンガ（現在人気の作品、連載中の作品、学習マンガ）	
B：本との 接点	1	・一人でも行きやすいこと	・イベント（様々な機会の提供）	・防犯カメラ
		・一人で居ても気にならないこと	・プレオープンや見学会（対象は子どもと保護者）	
			・施設の紹介動画・パンフレット	
C：遊びと 学び・交 流・創造	1	・多様な過ごし方が選べること（多様な利用ができること、本を目的としない利用の歓迎）	・魅力的な施設名称	・受付カウンターの設置
		・子どもの多様さを認める	・安全対策（登録制、受付の通過、職員の巡回）	
			・宿題、勉強、遊びをサポートする人の存在	
B：本との 接点	1	・テーマ別での配架	・フルタイム（顔なじみ・核となる）の職員	・低い書棚
			・マンガ（現在人気の作品、連載中の作品、学習マンガ）	
			・電子雑誌（館内読み放題）の提供	
C：遊びと 学び・交 流・創造	1	・近くにある「本館」との差別化	・タブレットの館内貸出	・死角を少なくするレイアウト
		・身近にある「学校図書館」との差別化	・参考書	
			・折り紙	
B：本との 接点	1	・読みたい本がいつも本棚にあり、その場で読める環境（図書館の人気本は予約で動いていて本棚に戻ることはない）	・おしゃべり、飲食、自習OK	・一人で過ごせる空間
			・おもちゃやゲームの館内貸出	
			・福祉的視点から公的・民間機関につなげられる仕組み	
C：遊びと 学び・交 流・創造	1	・本を読んでいる子どもが周りにいること	・小学校低学年の親子連れに対応	・一人用の席
		・本好きな子どもが集まる		
B：本との 接点	1	・主体的な行動を引き出す仕掛け（「与えられた場所」，「楽しませてもらう場所」ではなく，「自ら楽しむ場所」，「自分達の居場所」に）	・図書雑誌（館内読み放題）の提供	・本棚で居場所を区切る
		・受け身ではなく自ら発信	・タブレットの館内貸出	
C：遊びと 学び・交 流・創造	1	・好きなこと（多様な活動）ができること（自己肯定感、自己有用感の向上の仕掛け）（遊びやコミュニティを創造する仕掛け）	・図書雑誌（館内読み放題）の提供	・多様な種類のテーブル、椅子、ソファ、大型クッション
		・子どもの多様さを認める	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	
			・タブレットの館内貸出	
B：本との 接点	1	・ランキングやギネス等の競い合いができるような催し	・夢中で本を読んでいる子どもの存在	・壁一面のホワイトボード
		・得意なことを教える仕掛け（憧れる人がいる、自分の役割がある）	・おすすめ本をアピールできる	
		・同じ趣味・興味を持つ子どもが集える仕掛け	・本の選定に参加(こども司書の活躍)	
C：遊びと 学び・交 流・創造	1	・おもちゃやゲームの館内貸出（ボードゲーム・パズル・トランプなどリアルな遊び、自然の物（木や石など）を使った工作）	・企画展示、日々のメンテナンス	・静かなスペース（音のゾーニング）
		・サポーター役の大人の存在（大学生・高校生ボランティア）		
B：本との 接点	1	・図鑑、地図、地球儀	・マンガ（現在人気の作品、連載中の作品、学習マンガ）	・レイアウトの工夫
		・工作用の工具、素材（釘など）	・学習参考書、高校・大学受験案内 → 5 F に配架	
		・実験器具（顕微鏡等）	・資格試験参考書 → 5 F に配架	
C：遊びと 学び・交 流・創造	1	・共に学び合う仲間	・自習OK	・広い読書スペース
		・サポーター役の大人の存在（大学生・高校生ボランティア）	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	
		・学びのきっかけ作りのための講座（科学・プログラミング）	・タブレットの館内貸出	
B：本との 接点	1	・学びを引き出す仕掛け	・図書雑誌（館内読み放題）の提供	・本棚で居場所を区切る
		・学びのきっかけ作り	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	
			・タブレットの館内貸出	
C：遊びと 学び・交 流・創造	1	・図書雑誌（館内読み放題）の提供	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	・多様な種類のテーブル、椅子、ソファ、大型クッション
		・電子雑誌（館内読み放題）の提供	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	
		・タブレットの館内貸出	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	
B：本との 接点	1	・図書雑誌（館内読み放題）の提供	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	・多様な読書空間（ゴロゴロできる、籠れるスペースなど好きな姿勢で読めるスペース）
		・電子雑誌（館内読み放題）の提供	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	
		・タブレットの館内貸出	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	
C：遊びと 学び・交 流・創造	1	・図書雑誌（館内読み放題）の提供	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	・好きな姿勢で読めるスペース
		・電子雑誌（館内読み放題）の提供	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	
		・タブレットの館内貸出	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	
B：本との 接点	1	・図書雑誌（館内読み放題）の提供	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	・静かなスペース（音のゾーニング）
		・電子雑誌（館内読み放題）の提供	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	
		・タブレットの館内貸出	・電子雑誌（館内読み放題）の提供	

* 下線部は「中高生」を想定

＜未就学児と保護者に向けたスペース＞

目的	No.	目的を実現するために、 必要な視点	具体的な、仕掛け、仕組み、消耗品、図書 (ソフト)	具体的な、レイアウト、備品、内装、設備 (ハード)
D：本との 接点	1	・（親による）読み聞かせを通じて、親子のきずなを深める	・親による読み聞かせ	・入りやすい雰囲気
		・おはなし会を通じて、社会性を身につける	・スタッフによるおはなし会（小中高生による読み聞かせ、おはなし会）	
		・子ども自ら本を選ぶ経験をする	・定番の絵本＋近年出版された人気の絵本	